

## 幾何学 II 演習問題 No.7 2019年11月27日

**問題 27**  $C^\infty$  級写像  $f: S^2 \rightarrow S^2$  に対して  $p \in S^2$  が正則値であり,  $f^{-1}(p)$  がただ 1 点からなるとする. このとき  $f^*: H^2(S^2) \rightarrow H^2(S^2)$  は同型写像であることを示せ. (ヒント: 授業で説明した,  $\deg f$  の 2 つの定義の同値性の証明をまねる.)

**問題 28**  $S^2 = \{(x, y, z) \in \mathbb{R}^3 : x^2 + y^2 + z^2 = 1\}$  を考える.

(1) つぎの微分形式  $\omega$  は  $H^2(S^2)$  の生成元であることを示せ. (ヒント: ストークスの定理)

$$\omega = xdy \wedge dz - ydx \wedge dz + zdx \wedge dy$$

(2) 写像  $f: S^2 \rightarrow S^2$  を  $f(x, y, z) = (-x, -y, -z)$  で定める.  $f$  の写像度  $\deg f$  を授業で説明した 2 通りの方法で求めよ.

**問題 29** 整数係数の 2 次正方行列

$$A = \begin{pmatrix} n & m \\ l & k \end{pmatrix}, \quad n, m, l, k \in \mathbb{Z}$$

に対して写像  $f_A: S^1 \times S^1 \rightarrow S^1 \times S^1$  を

$$f_A(z_1, z_2) = (z_1^n z_2^m, z_1^l z_2^k)$$

で定める. ただし  $S^1$  を絶対値 1 の複素数全体  $\{z \in \mathbb{C} : |z| = 1\}$  と同一視している.  $f_A^*: H^*(S^1 \times S^1) \rightarrow H^*(S^1 \times S^1)$  を行列表示せよ. (ヒント:  $H^*(S^1)$  の基底を与える閉微分形式をとり, Künneth の定理を使って  $H^*(S^1 \times S^1)$  の基底を作ってみよう.)

**問題 30** [Bott-Tu, Exercise 6.46] 問題 28 における写像  $f: S^2 \rightarrow S^2$ ,  $f(x, y, z) = (-x, -y, -z)$  を考える. 写像  $f$  は  $f \circ f = \text{id}$  を満たし,  $S^2$  に  $\mathbb{Z}/2\mathbb{Z}$  の作用を定める.  $\mathbb{RP}^2$  はこの  $\mathbb{Z}/2\mathbb{Z}$  作用に関する  $S^2$  の商であった. つまり

$$\mathbb{RP}^2 = S^2 / (x, y, z) \sim f(x, y, z)$$

である.

- (1)  $\Omega^p(\mathbb{RP}^2) \cong \{\alpha \in \Omega^p(S^2) : f^*\alpha = \alpha\}$  を示せ.
- (2)  $H^p(\mathbb{RP}^2) \cong \{\alpha \in H^p(S^2) : f^*\alpha = \alpha\}$  を示せ. (ヒント: 群作用による平均).
- (3)  $H^p(\mathbb{RP}^2)$  を求めよ.

**問題 31** 任意の  $C^\infty$  級写像  $f: S^4 \rightarrow S^2 \times S^2$  の写像度は 0 であることを示せ. (ヒント: コホモロジーの積構造を用いる.)

**問題 32** 任意の固有 (proper) な  $C^\infty$  級写像  $f: \mathbb{R}^2 \rightarrow \mathbb{R} \times S^1$  の写像度は 0 であることを示せ. (ヒント: 積構造を使う.)